



いしのまき地域だより

第12号

令和2年12月24日発行

宮城県東部地方振興事務所

「石巻地域観光フォーラム」を開催しました



石巻専修大学教授 庄子真岐氏 講演の様子

「みやぎ観光振興会議石巻圏域会議」主催による「石巻観光フォーラム」を、令和2年11月27日（金）に石巻グランドホテルで開催しました。このフォーラムは“適疎”というキーワードを手掛かりに、地域の観光の目指す方向を考えることで、より良い石巻地域を創るキックオフとするものです。コロナ対策として人数制限をした上での会場参加のほか、オンラインでの参加を募集し、会場65名、オンライン86名の合計151名に参加いただきました。

フォーラムでは、石巻専修大学教授の庄子真岐氏から「石巻地域が目指す適疎な観光とは」、プロジェクト「From」代表の横山泰浩氏から「石巻地域における関係人口の重要性」、石巻圏観光推進機構業務執行理事の斉藤雄一郎氏から「石巻地域のデジタルシフトについて」講演がありました。

最後に、みやぎ観光振興会議石巻圏域会議座長を務めた、宮城県東部地方振興事務所長の佐藤靖から「県では、11月2日に『みやぎ観光回復戦略』を決定・公表しているが、石巻圏域ではその回復戦略推進のため、ワーキンググループを設置し、具体的な取組内容を検討している。今後は、情報発信やデジタルシフトによる“適疎”の実現、新たな観光モデルプランの作成などを進めていくので、皆さまの協力をお願いしたい。」と呼びかけました。

「オンラインを活用した商談、打ち合わせ」導入セミナーを開催しました

新型コロナウイルス感染症の終息見込みが一向に立たず、経営を取り巻く環境も商談や会議などでのオンラインの導入が加速化されるなど、劇的に変化しています。

こうした環境の変化に対しては、管内の中小企業者であっても例外なく対応していく必要があり、また、継続可能な企業発展を実現させるためにも必要不可欠なものです。

そのため、当所では、令和2年10月22日（木）に合同会社カイク代表社員山野目真悟氏を講師に迎え、石巻産業創造株式会社と共催により「オンラインを活用した商談、打ち合わせ」導入セミナーを開催しました。

セミナーには、管内の様々な業種の担当者を中心に多くの方々のご参加をいただき、オンラインツールの使用方法といった基礎的な事項や事例紹介のほか、関連する補助制度の紹介などを行い、概ね好評をいただいたところです。

今後とも、管内の産業が時代の流れに取り残されることのないよう、様々な支援策を講じていきます。



「3密」を避けてのセミナー開催の様子

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 商工・振興第一班 電話番号 0225-95-1414

「山大 Sustainable ふれあいコンサート in 石巻合庁」



株式会社山大 高橋代表取締役 挨拶



コンサートの様子

東部地方振興事務所で主催する「ふれあいコンサート in 石巻合庁」で、コンサートの支援をしていただくスポンサーを募集し、石巻市の株式会社山大到決定しました。名称は「山大 Sustainable（サステイナブル）ふれあいコンサート in 石巻合庁」。決定後初のコンサートを12月23日（水）に開催し、冒頭に株式会社山大 代表取締役 高橋暢介氏から「コロナ禍で皆さんが大変な中、出演者の方のコンサートの機会が奪われております。コンサートの継続をご支援させていただきたく『Sustainable（持続可能な）』という言葉をつけさせていただきました。今期だけではなく、来年以降もこのようなコンサートが市民の皆さまにとって「ふれあいの場」「交流の場」となっていただけでしたら、当社としてもたいへんうれしい限りです。」と挨拶をいただきました。

引き続き行われたコンサートでは、宮城県石巻高等学校吹奏楽部の演奏が披露され、新型コロナ感染予防のため、事前の応募により参加した石巻地域の住民100名が演奏を楽しみました。

また、同日開催された福祉施設による販売会は、感染予防のため屋外での販売となりましたが、手作りの豆腐や油揚げ、ドリップ珈琲などを買い求める来場者で賑わいました。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 振興第二班 電話番号 0225-95-1767

鳥インフルエンザ・豚熱等の発生に備え、防疫演習を実施しました



机上演習の様子



防疫対策強化研修の様子

鳥インフルエンザや豚熱などの特定家畜伝染病が発生した場合は、感染が疑われる家畜の殺処分や周辺農場への移動・搬出制限等の措置を講ずる必要があるなど、畜産業に甚大な影響を及ぼします。

今年 11 月には香川県で鳥インフルエンザの発生が確認され、その後、近畿地方や九州地方でも断続的な発生が確認されるなど、全国的な感染の広がりが懸念されています。

そのため、当所では、11 月 5 日（木）に石巻地域の農場で同病が発生した際の役割分担の再確認と各種防疫作業に当たる職員の意識醸成を図るため、東部現地地方支部防疫演習を実施しました。

演習では、各関係機関への情報伝達訓練や役割分担を確認するための会議の開催、また、石巻建設業協会も参集し、防疫対策強化研修などを実施しました。今回の演習を有事におけるまん延防止のための迅速な対応に活かしてまいります。

■ お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 振興第二班 電話番号 0225-95-1767

石巻市河北地区特産の「せり」出荷が始まりました



「河北せり」収穫の様子（JA いしのまき提供）

江戸時代から栽培が始まったと言われる石巻市河北地区のせり「河北せり」の出荷が 10 月上旬から開始されました。

「河北せり」は四季豊かな気候と北上山地の豊かな湧水で栽培されており、鮮やかな葉の緑と根元の白のコントラストが美しくシャキシャキとした食感が特徴です。また現在、地理的表示（GI）保護制度の登録に向け、申請中です。

耐寒性の異なる数種類の品種が 10 月上旬頃から 2 月末頃まで、根ごと収穫した「根せり」として出荷されます。4～5 月頃には早春に芽吹いた茎葉を地際から刈り取った「春せり（葉せり）」が出荷されます。特に春せりは「飯野川在来」品種に限定しており、柔らかく鮮やかな色と香りで、アクが少ないのが特徴です。「河北せり」は選別が大変厳しく、変色が予想される葉茎は全て取り除かれています。また、縦型の出荷箱も特徴で、出荷後の立ち上がりのストレスが軽減されるため、年末に購入したせりを「春の七草」まで美味しくいただくことも可能です。是非お召し上がりください。

■ お問い合わせ 東部地方振興事務所 農業振興部 先進技術第二班 電話番号 0225-95-1435

田んぼの学校（稲刈り）を開催しました！



稲刈りを行う児童たち



稲架がけの様子

多面的機能支払交付金事業，県営造成施設管理体制整備促進事業の普及・啓発活動の一環として，管内の小学校を対象に農業・農村の多面的機能について理解を深めていただくことを目的とした「田んぼの学校」を開催しています。

令和2年10月15日，北上地区保全会（多面的機能支払交付金事業）が主催し，北上小学校3年生の皆さんと稲刈りを実施しました。

秋晴れそのものの晴天の真下で，元気いっぱいの児童たちは手鎌を用いて次々に稲を刈っていました。刈った稲は，現在ではカントリーエレベーター等の施設により乾燥させますが，今回の行事では稲架（はさ）を用いて天日により乾燥させました。

稲刈りが一段落した後は，児童たちから保全会会員への質問の場が設けられました。「籾の細胞の数はいくつくらいなのか？」「稲の病気にはどのようなものがあるか？」など児童たちからは積極的な質問があり，農業への深い関心が窺えました。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 農業農村整備部 農村振興班 電話番号 0225-95-7922

畜産クラスター協議会の検討会を開催しました



検討会の様子

各地域や集団で畜産の収益性向上を図るため，農家・関係機関で協議会を設立され，管内では，石巻市と東松島市が事務局となり設立されています（県域団体を除く）。各協議会では，収益性向上の目標や達成するための取組等を記載した畜産クラスター計画を策定し，県知事の認定を受けています。

今回，平成27年度に設立された石巻市畜産クラスター協議会で，策定した畜産クラスター計画実現のため取り組んできた内容（施設整備・機械導入等）

について，東北農政局や県庁の担当者を招き，PDCA サイクルでの検討会を実施し，来年度に向けて目標設定や計画見直しを行うきっかけとしました。

※クラスターとは「（ブドウなどの）房，群れ，集団」を意味しており，「畜産クラスター」は，畜産農家と地域の畜産関係者が一体となり，地域の畜産の収益性の向上を図る取組の総称です。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 畜産振興部 畜産振興班 電話番号 0225-95-1438

小学生を対象とした木工教室を開催しました



巣箱づくりの様子



森のはなし

石巻圏域の小学校 2 校を対象に木工教室を開催しました。石巻市立桃生小学校は、愛鳥モデル推進校に指定されており、野鳥や生き物等に関する学習活動に取り組んでいます。7 月に開催した「野鳥観察会」に続いて、令和 2 年 10 月 27 日（火）に同小学校 5 年生 23 名を対象に「巣箱づくり」を開催しました。

製作した巣箱は、野鳥が巣づくりを始める春先までに設置する予定です。

石巻市立飯野川小学校 3 年生 24 名を対象に「木工教室」を宮城北部流域森林・林業活性化センター石巻支部と協同で実施し、生徒 1 人 1 脚ずつイスの製作を行いました。製作前に、森林の特徴、働き及び木を育てる仕事などの「森のはなし」を行い、森林について勉強をしました。

両校とも木に触れることで木の良さを感じて貰うことができました。

■ お問い合わせ 東部地方振興事務所 林業振興部 林業振興班 電話番号 0225-95-1436

石巻圏域再造林促進に向けた協定を締結しました



協定締結後の記念写真



植樹式状況

森林は、水源のかん養や県土の保全など多様な機能を有しているほか、森林から生産される木材は自然素材として、私たちの生活に欠かせない重要な資源となっており、成長した森林資源は伐採活用し、森林の循環利用を図ることが大変重要です。

このため、伐採後の再造林を促進し、森林資源の維持・増進を図ることで、持続可能な林業経営と森林の多面的機能のさらなる発展を目指すため、株式会社山大大、石巻地区森林組合、東部地方振興事務所（担当：林業振興部）の三者が、「石巻圏域における再造林促進に関する協定」を令和 2 年 6 月 9 日（火）に締結しました。

協定では、株式会社山大大がスギ花粉症対策苗木の提供、石巻地区森林組合が再造林箇所の選定や苗木の植栽、東部地方振興事務所が再造林の実施確認、取組を PR・広報することとしています。

また、協定に基づき再造林が開始されることを記念したキックオフ植樹式を令和 2 年 10 月 15 日（木）に開催しました。

■ お問い合わせ 東部地方振興事務所 林業振興部 林業振興班 電話番号 0225-95-1436

「いしのまき牡蠣づくし」が開催されました！



身が詰まった生カキ



市内飲食店で提供されたお弁当

宮城県漁業協同組合石巻湾・石巻地区・石巻市東部支所で構成された石巻かきブランド化事業委員会では、平成 30 年 4 月 27 日に、環境に負担をかけず、海の自然を守りながら責任を持って育てられた水産物であることを示すエコラベル「ASC 国際認証」の取得をしました。

当ブランド化事業委員会では、11 月 21 日から 29 日の 9 日間、石巻市内の飲食店と連携し、石巻産カキを贅沢に使った井ぶりやお弁当を販売する「いしのまき牡蠣づくし」を開催しました。今年の宮城県産生カキは 10 月 12 日から出荷が開始され、水温低下とともに身入りも良くなり、期間中は、井ぶりやお弁当を買い求める地元市民や観光客など多くの方で大変賑わいました。カキには人が必要とするほとんどの基本栄養素やタウリン、グリコーゲンなどが豊富に含まれ、「海のミルク」とも呼ばれています。これからさらに栄養分を蓄え、美味しさがより一層増す季節となりますので、鍋物やカキフライ、汁ものとして、皆様も是非ご賞味ください。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 水産漁港部 水産振興班 電話番号 0225-95-7914

「令和 3 年度の訓練生を募集します！」普通課程一般入学選考（二次募集）



旋盤作業の様子（金属加工科）



組手加工の様子（木工科）

将来、技術を身に付けて就職したいと考えている方、本校で職業訓練を受けてみませんか。

○募集人員 自動車整備科 2 名、金属加工科 18 名、木工科 7 名

○募集期間 令和 3 年 1 月 5 日（火）～1 月 29 日（金）

○選考日 令和 3 年 2 月 16 日（火）

○合格発表 令和 3 年 2 月 22 日（月）

本校は、昭和 18 年に石巻造船技術補導所として職業訓練を開始し、昭和 39 年に現在地（石巻市門脇字青葉西）に移転し、令和元年度末までに 4,413 人の技術者を送り出してきた歴史のある職業能力開発校です。

現在は、自動車整備科、金属加工科、木工科の 3 科で、総勢 28 人が将来の技術者を目指して、職業訓練に励んでいます。

本校では校内見学に随時対応しています。学生達が訓練に励んでいる様子を見ることができます。応募される前に是非、見学にお越しください。

■お問い合わせ 石巻高等技術専門学校 訓練班 電話番号 0225-22-1719



1・2月のイベント



1月

1/1 (金・祝)	石 巻	黄金山神社 初詣歳旦祭 (金華山黄金山神社境内)
1/1 (金・祝)	東松島	奥松島“嵯峨溪” 初日の出クルーズ (奥松島公社 嵯峨溪遊覧船乗り場)
1/1 (金・祝)	東松島	野蒜海岸初日の出イベント (野蒜海岸)
1/1 (金・祝) 1/2 (土)	石 巻	マンガッタンお正月 2021 (石ノ森萬画館および中瀬公園)
～1/5 (火)	女 川	スターダスト・ページェント 2020 海ぼたる (女川駅前広場)
1/20 (水)	石 巻	『みやぎ水産の日販売会』(石巻合庁)
～1/24 (日)	石 巻	サン・ファンイルミネーション 2020 -The Final- (石巻市サン・ファン・バイティスタパーク)
～1/31 (日)	石 巻	「萬画の国・いしのみき」石ノ森萬画館 第79回特別企画展 矢口高雄 追悼原画展 ～釣りキチ三平展～

2月

2/17 (水)	石 巻	山大 Sustainable ふれあいコンサート in 石巻合庁
2/17 (水)	石 巻	『みやぎ水産の日販売会』(石巻合庁)

※ 掲載されているイベントは、新型コロナウイルス感染拡大等の防止のため、中止または延期になる可能性があります。各イベントの最新実施状況は、開催施設、団体に確認願います。

みやぎ水産の日 1月のおすすめは 《 ノ リ 》



宮城県はノリの主要産地の中で最北端に位置し、生産もいち早く始まるため、全国で最も早く初入札会が行われます。宮城県漁業協同組合では、これらのノリを「みちのく寒流のり」としてブランド化しており、生産は年明け2～4月頃に最盛期を向かえます。良いノリは旨味があり、色が黒く、つやもあって、どんな料理にも合います。是非ご賞味ください。



「いいねっ!のまき」で検索してください

SNSで石巻・東松島・女川の「観光・食」等に関する『活』な情報を発信しています。



東部地方振興事務所 地方振興部公式 SNS のロゴマークです。関係各位には名刺等に御使用いただけます。詳しくはお問い合わせください。

SNS とともに周知いただきますようお願いいたします。

ロゴの作成にあたり、東松島市のカクテルデザイン上野氏に御協力いただきました。

宮城県内のイベント情報等について詳しくはこちらをチェック!

宮城県広報課 Facebook
宮城「魅力」ハンター



<https://www.facebook.com/pg/pref.miyagi/posts/>

問い合わせ先

宮城県東部地方振興事務所 地方振興部

TEL 0225-95-1767 FAX 0225-95-1471

E-mail et-sinbk2@pref.miyagi.lg.jp

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/11.html>



東部地方振興事務所 HP